

膜による廃水アンモニア分離ワークショップ

第2回

－NEDOエネルギー・環境新技術先導研究プログラム「窒素資源循環のための膜分離を利用した廃水からのアンモニア高効率分離回収の研究開発」の成果報告－

日時：2022年3月9日（水） 13:30～17:00

実施方式：オンライン方式（Webexを予定）

主催：神戸大学 先端膜工学研究センター*，大学院科学技術イノベーション研究科

参加費：無料

*経済産業省「J-Innovation HUB選抜制度」選抜拠点

産業廃水、下水、畜産廃水などの廃水に含まれる有機体窒素やアンモニア体窒素を膜技術を活用して効率的にアンモニアとして回収できれば、窒素化合物の排出削減、廃水処理の省エネルギー化と同時に、回収したアンモニアを資源として有効利用が可能になります。昨年3月の第1回目につき今回は、本事業成果の報告を通じて、カーボンニュートラルに向けたアンモニア回収の意義とその利活用についても議論する予定です。膜による廃水処理、資源循環にご興味のある方は奮ってご参加下さい。

開会挨拶 13:30～13:35

松山 秀人（神戸大学先端膜工学研究センター 教授 センター長）

第1部：プロジェクト概要と研究開発成果報告（プロジェクト実施各機関から）

○神戸大学 新谷 卓司（科学技術イノベーション研究科/先端膜工学研究センター 特命教授、本プロジェクト代表） 13:35～14:05

「プロジェクト概要及びアンモニア回収を目的とするFOプロセスの構築」

○(株)ダイセル 浜田 豊三（事業創出本部事業創出センター 主席研究員） 14:05～14:25

「セルロース系FO膜と駆動溶液開発」

○工学院大学 赤松 憲樹（先進工学部 教授） 14:25～14:45

「スケール物質除去用ナノろ過膜の開発」

○木村化工機(株) 池田 博史（開発部 部長） 14:45～15:05

「アンモニア回収プロセスシステムの構築とフィージビリティ評価」

－ 休憩 15:05～15:15 －

第2部：招待講演（アンモニア回収利用に向けた課題、動向、期待等）

○日本下水道事業団 技術戦略部 技術開発企画課長 糸川 浩紀氏 15:15～15:40

「下水処理場における窒素の動態と課題」

○一般社団法人日本有機資源協会 専務理事 柚山 義人氏 15:40～16:05

「畜産系メタン発酵消化液の利用・処理」

○大阪大学大学院工学研究科 教授 赤松 史光氏 16:05～16:35

「工業炉でのアンモニア直接燃焼利用」

第3部：質疑応答と総合討論 16:35～16:55

全体質疑応答とディスカッション

モデレータ 新谷 卓司

閉会挨拶 16:55～17:00

田中 吉則氏（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
新領域・ムーンショット部 主査）

ご注意

録音、録画はご遠慮下さい。

参加申込方法

お名前、ご所属、ご連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を下記アドレスの開催事務局担当までメールでお知らせ下さい。メール件名はワークショップ参加申込として下さい。

メール先：eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp

参加申込締切：2022年3月7日（月）

※お申込み頂いた方には開催前日までにオンライン接続用URLをお送りします。

お問合せ

下記までメールでお願いします。

神戸大学大学院工学研究科／先端膜工学研究センター

Eメール：eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp

担当：熊谷（くまがい）